平成２４年９月１日発行

藻かけ

HHC へら研阪神クラブ会報
平成二十四年八月号　No.４６５

発行〒666-0024　川西市久代１丁目５番42号
㈱　クシロ内　へら研阪神クラブ
TEL 072-759-7023　FAX 072-759-8615
Photo　柴田忠幸、滝沢　享、明石　徹、稲森　豊　　編集　滝沢　享、稲森　豊、岡田寿夫、杉原武弘

八月例会

滝沢　享

八月五日（日）、兵庫県の千種川に於いて、会員３８名の参加を得て開催した。

午前６時３０分、富原橋右岸かみ手の河川敷に集合。

稲森会長の挨拶、郷田理事長より競技方法の説明と最近の釣況報告があり、状況は非常に悪く、下流の新しい橋脚付近で元吉さんが１枚だけとの事。

フリーでの入釣で各自目指すポイントへと向い、毎年上位者が出る上郡の堰下と昨日釣れた下流の新橋脚付近の多くの会員が入川した。

上郡の堰下では狭いポイントに多人数が掛かったが、喰い渋りが見られるが３８cm前後の良型が釣れ出す。

新橋脚付近もポツリポツリと釣れるもののポイントムラがあり、釣れている近くへ移動。富原橋下流右岸では地合いが短く、バラシも多かった様だ。

午後４時、検寸終了。

上郡の堰下に入った柴田忠幸さんが４０cm級２枚を揃え優勝。２位の郷田さん、３位の滝沢も同所で４０cm級を釣り入賞した。最長寸４２・５cmは郷田さんの４１・７cmで４０cm上は計５枚釣れました。

釣果率５３%で試釣では極端に悪かったので、どうなる事かと思われましたが、半数以上に釣果がありました。そして、７連続ボーズのAさんにも待望の釣果が！

上郡の安室川合流点下のポイントは今回も上位者が多く出た

八月例会成績表

（ヘラブナ二尾長寸）

優勝	柴田　忠幸	８１．７㎝	４８０点
２位	郷田　　満	８０．７㎝	４７０点
３位	滝沢　　享	７９．３㎝	４６０点
４位	森田　定美	７７．１㎝	４５０点
５位	佐藤　忠純	７６．９㎝	４４０点
６位	柴田美恵子	７６．８㎝	４３０点
７位	藤井　秀和	７６．５㎝	４２０点
８位	加藤　　仁	７６．２㎝	４１０点
９位	元吉　茂司	７５．３㎝	４００点
10位	白井　良紀	７３．７㎝	３９０点
11位	稲森　　豊	７３．２㎝	３８０点
12位	藤井　栄子	７１．５㎝	３７０点
13位	明石　　徹	７１．２㎝	３６０点
14位	田中　秀雄	７０．７㎝	３５０点
15位	安藤紀久夫	７０．４㎝	３４０点
16位	脇阪　博蔵	６９．７㎝	３３０点
17位	杉山　健一	３８．４㎝	３２０点
18位	川上大二郎	３７．５㎝	３１０点
19位	山本　尚美	３７．０㎝	３００点
20位	田路　秀一	３４．０㎝	２９０点

（以下参加点１００点）

井上　裕之、瀬野　利夫、北尾　博之、
熊田　智文、高木　勇作、谷名　正博、
足立　戎朗、栗原　天高、松下　英樹、
岡田　寿夫、川村　静香、鈴木　誠司、
伊藤　規行、板東　英昭、大橋　　充、
三木　　修、藤田　　武、山本　　勉

上郡の堰下のポイント、７名が入り満員状態

下流、新橋脚付近の熊田さん

上郡の堰下ポイントで良型のヘラブナを手に！柴田夫妻

ＪＲ鉄橋上流の堰の瀬野さん

八月例会スナッ

森田さんも良型をゲット！

三木さん余裕？？のＶサイン

先月の吉井川の例会の表彰後に、８月例会場所の選定を「連続ボーズ」の明石さんに試釣をお願いしました。

そして、試釣は一週間後から始まりました。おかんと白井さん、田路さんとで安室ダム、千種川へ行き、千種川の２号線の下流でモジリが良くあった右岸新幹線かみ手で午後から竿を出し、３９㎝を頭に７枚釣れました。

翌日は明石さんと合流し、千種川の集合場所の対岸で草刈りをしてポイントを作り、水深１・５ｍの所で竿を出しましたがアタリなしでした。

次の週の千種川は下流から２つ目の堰堤の水門が開放されていたので、下流の工事中の橋脚しも手で竿を出しましたが、大きなスッポン１匹だけで終わり、帰りに加古川を覗くと、２号線バイパスかみ手に３名、上荘橋しも手に３名おられ釣果も確認。

翌日の理事会当日には加古川右岸の牛小屋前で、二人で４０㎝上混じりで８枚の釣果でしたが、理事会では千種川に決定しました。

例会当日、午前４時前に川上さんが来られ出発。上郡の堰を見てから集合場所に到着。朝の説明が終わり上郡の堰下へと向かう。このところ何年も優勝者が出ているポイントで、上流から郷田、滝沢、森田さんの３名と我々３名、ワンドの対岸に北尾さんの計７名が入りました。

まず、２投目早々に滝沢さんにアタリが、続いて郷田さんにも、ポイントの真ん中にいる森田さんもマブ混じりで釣れ始め、検寸するのに忙しくなり、これは面白い一日になる予感がしました。

しも手の我々はマブナとジャミが多く、テトラの切れ目までポイントを右手にズラシ、１・５ｍの水深のところに切り替えましたが、逆光でウキが見えにくいのでスコープを出して待ち釣りに変更。小さいアタリで本日一枚目の４０・５㎝を取り込む。

昼食を取りポイント休め後はすぐに触りが出て、落ち込みからフワフワして押さえアタリで３８㎝クラスが釣れ、５枚目に４０㎝上が来た。おかんも昼過ぎには３８㎝を２枚揃えて権利を獲得。

今日は十六尺の竿で３８㎝から４０㎝までを十枚と楽しい釣りが出来ました。

試釣班の明石さんもようやく釣果があり、試釣での頑張りが実を結びました。（おめでとう！）

千種川　上位入賞ポイント

８月例会　千種川　上位入賞者の仕掛け、エサなど

	竿	道糸	ハリス	ハリ	エ　　サ	釣り方	釣果
優勝 柴田忠幸	１６尺	１．５号	０．８号	上　９号 下　９号	上下とも　新べらグルテン、α２１ いもグルテン	水深 1.8m 床ス	10枚
２位 郷田　満	１６尺	１．５号	０．８号	上　９号 下　９号	上下とも　新べらグルテン、 いもグルテン	水深２m 床	６枚
３位 滝沢　享	１６尺	１．５号	１号	上　８号 下　７号	上　マッシュ、藻べら、ﾊﾞﾗｹﾊﾞｲﾝﾀﾞｰ 下　新べらグルテン	水深２m 床	２枚
４位 森田定美	１５尺	１．２号	１号	上　８号 下　７号	上　マッシュ 下　新べらグルテン、いもグルテン	水深２m 床	４枚
５位 佐藤忠純	１９尺	２号	１号	上　10号 下　７号	上下とも　マッシュ、α２１ 新べらグルテン	水深 2.5m 床	８枚